

6 地域交流

区	地域コミュニティ協議会	活動名
東	牡丹山小学校区コミュニティ協議会	多世代交流音楽会
東	大形地区コミュニティ協議会	大形ふれあいウォークラリー
東	江南小学校区コミュニティ協議会	紙ヒコーキ選手権
中央	鏡淵小学校区コミュニティ協議会	上映会を通じた地域・学校ふれあい事業
中央	礎地域コミュニティ協議会	礎地域屋内運動場&カーリンコン大会
中央	浜浦小学校区コミュニティ協議会	フロア・カーリング大会
中央	浜浦小学校区コミュニティ協議会	三校合同演奏会
中央	関屋小学校区コミュニティ協議会	地域と高齢者交流事業(敬老祝い会の開催)
江南	亀田小学校区コミュニティ協議会	「ふれあいの駅 よりなせ家」事業
江南	早通小学校区コミュニティ協議会	賽の神
江南	曾野木地区地域づくり協議会	ふれあい曾野木まつり
江南	両川地区コミュニティ協議会	小阿賀野川で船下りin両川
秋葉	新津西部コミュニティ推進協議会	雪の火祭り
秋葉	荻川コミュニティ振興協議会	荻川あいさつ運動
秋葉	満日コミュニティ協議会	満日地区世代間交流事業
秋葉	阿賀浦コミュニティ協議会	地域交流事業
秋葉	新関コミュニティ協議会	新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために その1 新関地域の歌づくり
秋葉	小合地域コミュニティ協議会	小合愛さつ運動
秋葉	山の手コミュニティ協議会	山の手地区ふれあい夏まつり
南	コミュニティ茨曾根	茨曾根夏祭り
南	庄瀬地域コミュニティ協議会	庄瀬農村公園まつり
南	臼井地区コミュニティ協議会	臼井地区まつり「狸の婿入り行列」
南	根岸地域コミュニティ協議会	根岸地区あやめまつり
西	坂井輪小・小新中学校区 まちづくり協議会	歳末たすけあい地域ふれあいチャリティ餅つき大会
西	坂井輪小・小新中学校区 まちづくり協議会	地域ふれあいさかいわ夏まつり
西	東青山小学校区コミュニティ協議会	東青山ふれあい祭り
西	五十嵐小学校区コミュニティ協議会	歌と落語の集い
西	黒崎南ふれあい協議会	黒崎南ふれあいオアシス事業
西蒲	峰岡地区コミュニティ協議会	北国街道クリーン作戦
西蒲	岩室地域コミュニティ協議会	矢川灯籠流し

東区 牡丹山小学校区コミュニティ協議会

活動名：多世代交流音楽会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域全体のイベントが少なく、賑やかさが感じられなかった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

できるだけ広い世代が交流できるイベントを計画した。年齢にかかわらず楽しめるものと考え、カラオケとバルーンアートを企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

せっかく歌うのであればカラオケでなく生バンドで歌えるようにバックバンド探し、またバルーンアートだけでなくパントマイムもできる人探しをした。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

牡丹山小学校、牡丹山幼稚園

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

期待通り幅広い年齢の人が参加して交流する事ができ、顔見知りが増え挨拶の機会も増え、賑やかさと活気が感じられるようになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

イベントの時間配分や順序や、会場の確保と演者の日程の調整、他のイベントとの調整に手間取った。カラオケのグループに声を掛け多くの参加者を募った。また幼稚園児や低学年の児童の親にアピールした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も地域の活性化のため継続して行いたい。



東区 大形地区コミュニティ協議会

活動名：大形ふれあいウォークラリー

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

大形地区の特色としては、各種学校があり文教地区となっている。その中でも、県立・市立の特別支援学校や福祉支援施設があります。これらに通所されてる方々と、地域住民の交流の機会が少なく親睦を図ることがなかった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

各種学校や福祉支援施設に通所されている方と、地域住民との世代を超えた交流と親睦を図るために、だれでも参加できるウォークラリーを計画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

障がい者・健常者の世代を超えた人に参加をしていただくため、行事のパンフレットを作成し参加者を募集いたしました。ウォークラリー終了後、ゲームや子供たちによる樽蹴子などで楽しむ。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県立大学

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

障がい者・健常者・高齢者・若い世代・子供たち、幅広い人たちとの交流により、助け合いの心、世代を超えた交流、これからの町づくり、地域での一体感が生まれた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

障がい者や子供がいるので、ルート選定に気配りをした。交通量や段差等危険箇所の事前把握、屋外での行事なので、当日の天候状況、雨天の場合の対応など。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

参加者が200名を超え、スタッフ30名。今後さらに多くの方に参加をいただき地域一体となった行事にしていきたい。スタッフも増員し、安全で楽しいウォークラリーになるよう努めたいと思います。



東区 江南小学校区コミュニティ協議会

活動名：紙ヒコーキ選手権

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミ協発足当初、コミ協として地域の皆さんが老若男女を問わず参加できる交流イベントとして発足した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

誰でも手軽に出来て、みんなで協力しあってできる競技とすることを心がける。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

競技方法を4チームに分けた団体戦と個人戦とし、各チームにチームリーダー（折り方を指導してくれるヒコーキおじさん）を置き、指導を受けながら各自がヒコーキを作成し試技を繰り返し改良を加え、実戦に臨みます。「こうしたらいい」「ああしたらいい」とみんなで協力する場面が生まれました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

江南小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

非常に手軽な競技ですが奥の深いところがあり、大人も子供もやり始めるとハマってしまいます。5秒以上飛ばそうものなら、みなさんから拍手喝采です。
子供と大人が同じ競技に夢中になれるところがこの紙ヒコーキ大会を開催することの意義です。
この大会を運営するためのヒコーキおじさんをはじめとする多くの地域のボランティアの皆さんがいらっしゃることは素晴らしいことです。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

コミ協発足当時から続いている大会で今年で5回目になります。大会運営に協力してくれる学校、PTA、地域のボランティア団体の皆様に感謝いたしております。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

まだまだマイナーな大会ですので今後も競技内容の改良を加え、広く地域の皆さんが参加できる一大イベントにしていきたいと考えております。



中央区 鏡淵小学校区コミュニティ協議会

活動名：上映会を通じた地域・学校ふれあい事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

芝生のグラウンドの有効活用と上映会を通じての地域・学校の連携とふれあいをより一層深めたいと考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

一人でも多くの人から映画を楽しんでもらうため、地域と学校が協力して呼び掛けることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

地域と学校PTAによる実行委員会を立ち上げました。
また、案内チラシの各家庭配布・ポスター掲示をしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

鏡淵小学校・PTA・消防団・スポーツ振興会

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・子どもから高齢者まで多数の参加があり、地域住民がふれあうことができた。
- ・実行委員会を立ち上げることで、地域と学校の連携が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・市民映画館であるシネ・ウインドの全面協力を得ることができた。
- ・スクリーンが小さい、蚊対策など課題があった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

大好評だったので、来年以降も継続して取り組みたい。

中央区 礎地域コミュニティ協議会

活動名：礎地域屋内運動場&カーリンコン大会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域交流と健康増進を図る活動

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

世代間の断絶をなくして1人でも多くの参加者が集まるように、無理なく、楽しく、運動ができ、地域交流の場になってほしいと考えています。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

講師をお願いして運動を教わったり、人集めの為にポスターを作成して地域内に貼ったり、広報誌に載せたり、地域内で活躍する関係団体にもPR活動をお願いしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

中央公民館

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

行事開催までの、計画会議、運営に至るまで地域住民、関係団体の協力が行事の成功と地域に結び付きをより深めることができました。そして、広報活動の結果、親子の参加が増えました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

回を重ねても飽きがこないように、プログラムの協議を重ね、怪我のないように、役員を増やし、隅々まで目が行き届くよう配慮しました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今年が第12回大会でした。今後も、礎地域の大イベントとし、継続して多くの方々から参加していただけるよう、一層努力して行きたいと思います。

中央区 浜浦小学校区コミュニティ協議会

活動名：フロア・カーリング大会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者や子どもたちが一緒に体を動かす機会が少ないので、あまりハードでなく、ゲーム性もあって、誰でもできる簡単なルールで雨天でもできる室内スポーツがあったら、地域の交流に資するのではないかという思いから。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- 1) やさしいルールで子どもから高齢者まで参加できる競技の選択
- 2) 新しい競技の地域への普及

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 1) スポーツ振興会（浜浦）からの提案
- 2) 小学生とコミ協役員による競技の良さの認知
- 3) 子どもたちの保護者さん、自治会高齢者への普及
- 4) 用具の確保とルールの指導（先進地域からの指導員の派遣）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

- 1) 浜浦スポーツ振興会
- 2) 南区体育指導委員連絡協議会



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 1) 最初小学生が興味を持ち夢中になった。コミ協（高齢者）も充分楽しめた。
- 2) 2年目に、地域参加者を中心に実施し好評であった

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 1) 新しい競技なので、コミ協メンバーが理解し楽しめるかどうか小学生を中心に行った。
- 2) 1)の体験をベースに地域の方々への参加を呼びかけた
- 3) 先進活動地域からの派遣者の協力を得た（2年間）
- 4) 小学生がいつでも練習できるように、用具を学校管理として、自治会でも実施できるようにした

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

新しい競技が地域に定着し、将来近隣コミ協との大会に展開できればよい。



中央区 浜浦小学校区コミュニティ協議会

活動名：三校合同演奏会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

県や全国大会で優秀校の常連となっている浜浦小学校、関屋中学校合奏部のすばらしい演奏を地域でも聴かないのはもったいないという思いから、両校の隣の日本歯科大学の講堂を借用して、大学を含めた三校合奏部による合同演奏会を4年間続けてきた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

音楽を通じて 1)地域住民との一体感を醸成する
2)本活動を通じて、コミ協の一体感も醸成する

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 1) コミ協全メンバーによる実行委員会を立ち上げ、全員で役割分担を決めて実行
- 2) 気持ちよく演奏してもらうために、三校と緊密な連絡・調整を行った
- 3) たくさんの地域の方々に参加してもらうため、事前広報活動、事後のアンケート調査と見直し、当日の心のこもったもてなしを行った

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

純粹に三校とコミ協だけの連携



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 1) コミ協の一体感・達成感が醸成された
- 2) 三校間の関係が親密になり、地域活動への参加意識が高まった
- 3) 地域の方々（子ども・家族・高齢者）に本活動が認知され毎年300名ほど参加がある

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 1) 地域活動補助金だけでは総事業費を補填できず、大学側の協力とコミ協負担、大学生のボランティアを得て、何とか続けている
- 2) 三校合奏部、講堂の借用等の開催日程の調整に苦労している

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

本活動はコミ協の一大イベントとして、地域にほぼ定着してきているので、三校演奏部の都合が許す限り続けたい。



中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域と高齢者交流事業（敬老祝い会の開催）

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域においては高齢者が年々増加する中、地域住民と高齢者との交流を図ることが求められている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域の高齢者、一般住民、小学校児童のそれぞれの参加を得て、世代間の交流を促進するイベントを企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

9 / 15（土）関屋小学校体育館において「敬老祝い会」イベントを開催した。
アマチュアバンド・琴尺八の演奏や舞踊あるいは小学校児童から高齢者へのプレゼントなどにより地域における世代間交流を図った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

アマチュアバンド・琴尺八・舞踊愛好会各グループの皆さん

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域におけるそれぞれの世代ごとに多数の参加者があり、交流を深めることができた。
（参加者：高齢者86名、一般住民50名、児童31名、スタッフ43名 合計210名）

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

日頃、家にこもりがちな高齢者に参加してもらうよう働きかけに苦心した。
初の試みであり、参加者数の予測ができず、収支計画を立てることに腐心した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

各自治体が独自で行っている敬老関連イベントと併せ、当該事業についても継続実施していきたい。



江南区 亀田小学校区コミュニティ協議会

活動名：「ふれあいの駅 よりなせ家」事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化による引きこもり。
古くからの商店街と新興住宅地が混在しており、一体感が希薄である。
商店街や市（いち）の店舗数や出店数が減ってきており、活気がなくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

亀田三・九の市開催日（月6回）の午前中（9：30～12：00）に隣接した亀田本町商店街で無料休憩所を運営する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

来所者にお茶、コーヒーなどを無料で提供し、休憩、コミュニケーションの場としてもらう。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域包括支援センターかめだ，地域教育コーディネーター（亀田小学校），江南区社会福祉協議会，民生児童委員協議会，亀田商工会議所

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

高齢者の引きこもり防止，多世代が集まる交流の場として地域コミュニティの育成につながった。
事業を進めていく過程で，話し合いや集うことができ，コミュニティ協議会組織の結束が深まった。
スタッフとしてボランティアを募り継続的に行ったことで，地域にボランティア活動が定着した。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

介護相談会，絵画展，演奏会などを定期的に行い，リピーターを増やす工夫を行った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

高齢者をはじめ，地域の交流の場として定着させるとともに，商店街の活性化にもつなげていきたい。



江南区 早通小学校区コミュニティ協議会

活動名：賽の神

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の連携と親睦が薄れている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域のコミュニティを形成するためにはまず隣近所の住民の参加できる事業を行い、顔を合わせる事が大切である。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

伝統行事の継承を一つの手法として取り入れた。また、するめや甘酒などの振る舞いで、子供かえら高齢者までの多くの参加者を呼び込んだ。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

早通小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

毎年楽しみに参加する住民が増え、他の自治会の住民とつながりができた。また、外出の機会の少ない高齢者や、普段地域にあまり出ることのない住民の参加が増えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

子供を参加させるため、準備のお手伝いをしてもらい、行事の中に取り込んだ。
ただし、助成金（地域活動費）の使途に制約があり、食糧費が認められないため事業費をねん出しなければならない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

なるべく長く継続し、地域の全体の事業としたい。



江南区 曾野木地区地域づくり協議会

活動名：ふれあい曾野木まつり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

旧市営住宅跡地の有効利用

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

全自治会、各小中学校を通じた多数の参加者

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

年度当初から役員等企画委員による検討会開催

地域内に案内ポスターを掲示

全自治会長、各小中学校長・PTA を通じて周知

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

曾野木中学校、地区在宅福祉活動推進委員会(七味の会)、曾野木地区公民館

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域住民・関係機関などの交流を通して、旧市営住宅跡地の有効利用について考える良い機会になった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

雨天の際の代替活動

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

検討中



江南区 両川地区コミュニティ協議会

活動名：小阿賀野川で船下り in 両川

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域住民同士の世代間交流の希薄化と地域の宝である小阿賀野川を再認識する必要があると考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

参加者が一体となって、活動できる船下りと昼食はボランティアの手作りで食事をいただきながら昼食交流をすることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

船下り実施の為、小阿賀未来の会へ協力依頼と昼食づくりのボランティアの確保。
チラシを作成し自治会回覧で広報した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小阿賀未来の会 JA婦人部 民生児童委員協議会 江南区社協

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

多世代交流事業を実施することにより、両川地区の地域福祉推進の一助となった。
多世代による新たなネットワークの構築を図ることができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

地域のまつり「ゆめまつり」と同日開催のため、ボランティアの確保に苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域のまつり「ゆめまつり」と同日開催のため、ボランティアの確保に苦労した。



秋葉区 新津西部コミュニティ推進協議会

活動名：雪の火祭り

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

近年、地域内の子どもたちと大人が一緒に行う行事が少なかったため、世代間交流的な行事を行いたいと考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

自治会数・世帯数が多かったため、より多くの方から集まっていたりするような、行事を考え実行することです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

昔から山谷2・3丁目地域で行われていた「賽ノ神」行事を柱に、地域内の農家の皆さまからの協力を得ながら、子どもたち・保護者・地域の方たちが共同で行える作業を分担し、必要な材料となる藁集め・火の塔製作から後片付けまでを行いました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新津第三小学校、13自治会、PTA、農家、山谷保存会ほか

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

10月頃行う「藁集め」から3月の「後片付け」まで、約半年にわたる行事となるため、さまざまな作業日等で世代間交流が生まれ、歴史ある行事を子どもたちにも直に経験させることができました。「火の塔」点火日は、天候にも大きく作用されるため、参加者の心配はあるが、回数を重ねることで年々参加者数も増えました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

大変な作業となる「藁集め」は人数集めに苦労しました。また「火の塔」製作は、悪天候のなか危険な高所作業も多いため、安全第一を心掛け、点火日は天候に作用されるため、参加者数の心配はあるが、回数を重ねることで年々参加者数も増えました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「継続は力なり」と心がけ、昔から行われている行事として、今の子どもたちが大人になっても続けられていることが重要と考えます。この行事を続けることで更なる「世代間交流」を進めていきたいです。



秋葉区 荻川コミュニティ振興協議会

活動名：荻川あいさつ運動

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

この地区が新潟のベッドタウンとして、世帯・人口の増加による都市化現象で、ややもすると人間関係が疎遠になり、うるおいのない地域となる恐れがありました。

荻川を一つの隣組のような人間関係が保たれた環境とするため、あいさつを交わし合う荻川を目指し「あいさつ運動」を展開しています。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域住民・諸団体等の機関が一体となって取り組む体制が必要のため、自治会・町内会長会、諸団体等連絡会を主体とする「荻川あいさつ運動推進会議」を組織し、活動を展開しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

「荻川あいさつ運動推進要綱」を作成し、あらゆる手段を使って趣旨の徹底を図ること、不断の努力により根気強く運動の展開を行っています。

特に小中学校の児童・生徒に参加いただく事が成果に大きく貢献することにつながるため毎月10日登校時間帯にあわせ、通学道路でPTA、町内、老友会等で声かけ運動を展開しています。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

自治会・町内会長、小中学校のPTA、老人会

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

小中学校の児童・生徒の挨拶はよくなっています。他所から荻川に来られた人、先生が口々に「荻川の児童・生徒は、あいさつが出来ていることに驚きます」と言われます。

登校時間帯の「あいさつ運動」は交通安全指導も兼ねることから、「交通安全にも一役」の貢献が来ています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

この運動が地区全体のものになり、認知度を高めるために、10日の行動日には広報車を出動させ、地区内へのPR活動を展開しています。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「あいさつ」を子供、大人全体に関わらず、交わし合う荻川にしていきたいです。

そのため「あいさつの基本は家庭から」と思われますので、広報活動等を強化し、家庭、大人へのPR活動を充実させていきたいです。



秋葉区 満日コミュニティ協議会

活動名：満日地区世代間交流事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

年々高齢化率が進捗する現状と少子化傾向を踏まえ、地域の連帯感の希薄など高齢者と若年層の対話が少なくなっています。

特に地域の子どもは、地域で育てる習慣が薄れてきている等、地域住民の各世代が一体となった作業など融和を図る活動の機会が減少傾向となっています。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域の人たちが活動をとおして、交流ができる機会や場の提供並びに、環境美化問題などにも関心を持って行える活動が大切であると考えられます。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各世帯の家族が参加し、阿賀野川の河川敷において、春に地域の環境美化活動として、花の苗植えを行うとともに、サツマイモの苗も植え、秋のサツマイモ収穫のための植栽等を行った。

秋には、「収穫祭」を行いサツマイモの収穫を喜び、焼き芋やバーベキューなどを一緒に作り、交流を図りました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・地域の環境美化活動及び、サツマイモの収穫祭で、参加者がこの事業をとおし、少しでも地域の状況を理解し、また、子供から年寄りまで、世代間の交流活動を実施したことで、地域の一体感が醸成されました。
- ・収穫祭では、多くの参加者があり、更なる交流を図ることができました。
- ・また、サツマイモ作りなどとおし、畑作りから収穫までのことなどについて、高齢者の知識や経験を学ぶ機会にもなったと思います。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

花植え等の場所については、河川敷を利用しているため、河川の増水時は、花壇・畑等に影響がでることがあります。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後、少子化が進む現状では、事業の先細りの感が想定されますが、今後も継続した活動を行なうため、事業内容等の検討に努めるとともに、地域交流を大切にしてゆきたいと考えています。



秋葉区 阿賀浦コミュニティ協議会

活動名：地域交流事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミュニティ協議会ができてまだ年が浅く、すべてのスポーツ、祭りごとは各町内で行っていたことを、5町内の絆を深めるために始めました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

多くの人に参加してもらうため、各町内の各団体の方より知恵を出し合い、皆さんが楽しめるよう目標を設定しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

活動ごとに阿賀浦コミ協だより、掲示板の利用、回覧等でPRし、多くの人たちに注目していただきました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

PTAを含む全団体

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

今までは5町内が各町内で行っていた全てのことが一つになり、大きな町内ができ、皆さんの顔が近くなり、親近感が生まれます。何事にしても他の町内の良いところを取り入れるようになりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

活動を始めるときは助成金を活用し、うまくいったが助成金がなくなって心配です。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

毎年行っている行事を継続することが一番大切



秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名：新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために その1
新関地域の歌づくり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子高齢化が進み、また、中学校も統廃合となり地域全体に活気が乏しくなっていた。
新関コミュニティ協議会発足以来、地域の活性化のための施策を検討してきたが、その過程で、新関地域の歌（ご当地ソング）を作ってみんなで歌ったり踊ったりし元気を出したいと考えた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

専門家に頼らない手作りの歌にしたいということを基本に、地域住民はもとより他地域で生活されている方や、市内の方にも親しんでもらう歌にしたい。そのためにも新関地域の自然や情景が浮かぶ歌にしたいと考えた。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

・歌づくり委員会の結成、歌詞の募集、作曲者・歌手・踊りの振り付け者の選考などを行った。
・歌の完成後は、多くの人に知ってもらい普及させるために歌や踊りの練習会を実施。その上で各種イベントを実施した。

ご当地ソング「ふるさと新関」完成発表会（参加者250人）・小学校の運動会・敬老会・地域のお茶の間・新関ふれあい祭り・各自治会行事での歌の活用を図った。

また、区内各地のイベントに積極的に参加しアピールしている。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新関小学校・新関小学校PTA・おひさま保育園



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・「ふるさと新関」完成発表会では内外から多くの来賓らが参加されたことにより、新関地域の様子やパワーを知ってもらう機会となった。
- ・小学校の運動会では、児童やPTA、地域住民らで踊りの輪を作った。また、各種イベント等で、歌や踊りを披露することにより地域に活気が戻ってきた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・経費等の関係により「すべて手作りで」を合言葉にして臨んだため、完成までの道のりは厳しかった。
- ・イベント等に臨むに当たり、踊りの練習時間が限られており不安であった。
- ・小学校やPTAの理解、レクダンス愛好者やボランティアさんの積極的な協力と行動によるところが大きかった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・一過性的なものにならないよう、一層のPRに努める必要がある。
- ・新関の同級会や同窓会の会合でも積極的に活用してもらい、県外で生活している人にも「ふるさと新関」を思い出してもらえるようにしたい。



秋葉区 小合地域コミュニティ協議会

活動名：小合愛さつ運動

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

従来、あいさつ運動は学校、PTAが中心となり実施してきたが、今ひとつ盛り上がり欠ける面もあり、限定的な取り組みとなっていました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

学校、PTAの他、コミュニティ協議会、老人クラブ、交通安全協会、青少年育成会 駐在所が一体となり、小合地区全体の取り組みとして運動を展開しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

年2回の重点実施期間（春・秋の交通安全運動期間）を定め、参加団体が通学・通園時間帯、街頭に出て、要所要所で愛さつ運動を実施しました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

老人クラブ、交通安全協会、青少年健全育成会、駐在所

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

小合地区住民が一体となって、愛さつ運動を展開することで、人と人との絆が深められ、明るく活気に満ちた地域づくりに貢献することができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

小合地区14町内会・自治会の他、老人クラブ、交通安全協会、青少年健全育成会、駐在所が参加しての愛さつ運動であるため、街頭指導箇所をどこにするか、要員の適正配置をどうしたらよいか等が難しかったです。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

平成23・24年度は、春と秋の交通安全運動期間中のみの街頭指導でしたが、今後はこの期間のほか、重点期間を月初めの「1日」とか、曜日設定等を考慮していきたいです。



秋葉区 山の手コミュニティ協議会

活動名：山の手地区ふれあい夏まつり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

新興住宅の増加により、地域住民のつながりが希薄になりつつある傾向にあり、防犯・防災に関する協力体制が弱い状況にあるため、地域住民同士のコミュニティ形成や、地域の絆を深めることが必要です。また、若い世代の地域活動に参加することが少ないです。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

情報の共有と日常化を目標に、今後いつ起こるかもわからない災害時に備えて、避難所となる小須戸地区ふれあい会館を会場に、世代間の交流を推進することで地域の一体感が醸成され、防犯・防災の協力体制の強化と地域住民のコミュニケーションの向上により、子どもたちの健全育成を図りたいです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

避難所となる小須戸地区ふれあい会館を会場に、ふれあい夏まつりを開催しました。踊り広場では高校生有志のバンド演奏に始まり、園児有志によるダンス、小学生有志による劇、フラダンスや歌、踊りなどが披露されました。また、小学校でも指導している「小須戸甚句」のコンテストを開催し、伝統芸能伝承を広く知ってもらうことができました。

お祭り広場では、飲食ブースの他バルーンアートや金魚すくいなどの出店や、健康チェックなどが行われ、長い行列ができていました。交通弱者の方など広く多くの方から来場していただく為に巡回バスを運行しました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

秋葉区社会福祉協議会、小須戸中学校、矢代田小学校、小須戸幼稚園、矢代田保育園



実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

会場設営や運営に取り組む自治会の連携・協力により、自治会の枠を超えたつながりの強化と地域の親睦を深めることができました。幅広い世代からの参加を通して住民のふれあいの時間、空間を持つことにより連帯感が芽生え、地域の絆を深めることができました。また、教育機関の参加を通して、人づくり、地域づくり、学校づくりの強化を図ることができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

昨年以上の来場者を見越した飲食ブースを増加することにより、お祭り広場の活性化と内容の一層の充実が図られました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

全自治会が一致団結してまつりをつくりあげることによって、地域の連携と絆を深め、また、まつりが更なる「ふれあいの場」「世代交流の場」になることを期待し、引き続きイベントで終わることなく、創意工夫した取り組みを通じ、避難所となる「ふれあい会館」を拠点にまちづくりを展開していきたいです。



南区 コミュニティ茨曾根

活動名：茨曾根夏祭り

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子高齢化が進み、一人暮らしのお年寄が増加し、地域の関わりが薄れていっている中で、地域で助け合って生活していくための交流が重要。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域住民の交流を促進し連帯感や親睦を深め、地域の特性をいかして活性化を図る。
他地区からの参加者にも楽しんでもらえるような祭りにする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

地域住民のアトラクションやステージパフォーマンスを募集し、子どもたちによる神楽舞やヨサコイなどの披露が行われました。
また、屋台を設置したり、大抽選会を行ったり、祭りの計画・準備から当日まで、多くの人々が活動を共に行いました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

作業の協力や楽しい時間の共有により、地域住民の交流が促進され親睦が深まりました。行事を通して、自分たちで地域を盛り上げる気持ちも高まりました。
アトラクションに子どもたちが参加することで、来場者も地域内外からより多く集まり、幅広い世代の交流ができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

運営側の人手不足を感じていたため、今年度は以前に比べ、コミ協の組織をあげて実施し、実行委員を増やしたことで運営をスムーズに行うことができました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

アトラクションや出店など、内容が昨年とあまり変わらなかったように思うので、なにか面白味のあるものや、今年の見どころのようなものを検討しようと考えています。多くの方々に参加してもらい、より盛り上げていきたいです。



南区 庄瀬地域コミュニティ協議会

活動名：庄瀬農村公園まつり

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域住民が集う機会が少なくなり、地域交流が希薄になっている。地域住民の一体感を醸成するために開催されたのが始まりです。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

「人々が集い賑わいのあるまちづくり」を目標にしています。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

庄瀬小学校、白南中学校、そよ風保育園、地域のコミュニティ団体等による踊りや歌、地元商工会等の模擬店で賑い、夜は花火一発一発にメッセージをのせての花火大会を行ないます。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

特別老人ホームしなの園、そよ風保育園

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

沢山の人出がありました。小学生の取り組みには、お父さん・お母さん、じいちゃん・ばあちゃんたちの歓声と声援が飛び交い白熱した試合があり、中央ステージには熱気あふれる踊りや歌、抽選会も賑わいました。最後は沢山のメッセージが寄せられた花火が上がりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

沢山の人に来てもらえるようにプログラムを魅力的なものを考えたり、沢山の花火をあげてもらうように足を運んでお願いした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も更に地域の活性化、「住んで良かった庄瀬」を目指して、人々が集い、賑やかな庄瀬にしてゆきたいものと思っています。



南区 臼井地区コミュニティ協議会

活動名：臼井地区まつり「狸の婿入り行列」

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地区民が一堂に集まる機会が無く、また、老若男女の交流の場も無く、地域が停滞していました。そのためには地域の絆づくりが課題でした

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

保育園の園児・小学校・中学校の生徒と地区民が一緒になって手作りのお祭りを開催することにより、「やれば出来る・地域は変えられる」の気持ちが醸成される事を目標にしました

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

臼井地区全世帯に案内チラシを3回配布すると共に、各自治会集会所・保育園・小学校・中学校・郵便局等の掲示板及び協賛店の店頭にはポスターを掲示する。観る祭りから参加する祭りを目指し、地区民からイベント企画も募集しました

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域の祭り、手作りの祭りのため、コミ協中心でやりました

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

企画会議から、学校・地域住民の参加を得て交流・親睦を深めながら一つの目標に向かって力を合わせて邁進することで、運命共同体の絆が生まれました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

地域の祭りですが、多くの人に認めてもらえる祭りにするため、写真コンテストを開催いたしました

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域の祭りとして定着しつつあり、臼井保育園と臼井中学校が全面的に協力体制を組んでいただいているので、当初のコンセプトである観る祭りから参加する祭りへと大きく変貌しました。しかし、商店街との連携がいまひとつかみ合っていないことが今後の検討課題となります



南区 根岸地域コミュニティ協議会

活動名：根岸地区あやめまつり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

昨今、地域の連帯意識や地域に愛着を持つ人が以前より弱くなっているので、多世代交流で地域活性化を図っていききたいと思います。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

高齢者から子どもまで、多世代にわたる人が参加できるような内容を考えました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

多世代交流を考え、保育園・小学生・中学生からも事業内容を理解していただき、参加してもらいました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

根岸保育園、根岸小学校、白根北中学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

高齢者から子どもまで多世代にわたる人たちと交流を持つことができ、地域活性化に繋がったと思います。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

平成23年度は、3月に起きた東北東日本大震災の応援として、隣県である福島県物産販売と観光PRにも努め売上金を募金させていただきました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

祭りを継承していくと共に、地域の人たちが毎年参加したいと思えるような企画運営をしていきたいと思っています。



西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：歳末たすけあい地域ふれあいチャリティ餅つき大会

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

新潟市の新興住宅地として発展し、当時互いに地域の住民や子供たちの交流が少なかった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

まずは子供たちが楽しく喜んでもらえるイベントにしたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

臼と杵・大量の餅の確保、ボランティアによる当日のスタッフの協力依頼

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地元農家

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

年々高齢者や大人の参加者が増加しており、餅つき後の食事会等で地域住民同志や子供同士の親睦が深められた。また、大勢のスタッフ同志の繋がりや地域との連帯感が芽生えている。

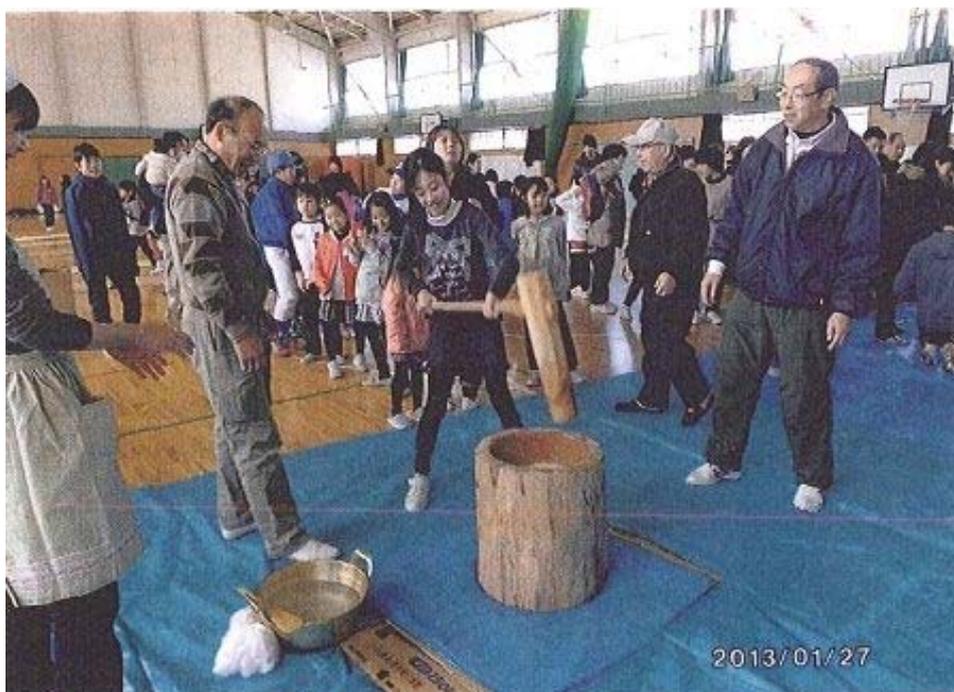
Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加料を無料にし、チャリティ募金を行なった。

参加者に更に楽しんでもらえるよう、餅つきだけでなく坂井輪小学校の器楽演奏チームによる演奏会やゲームで遊べるようにした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

参加者から募るチャリティ募金は、引き続き行ない、その金額を「交通遺児育成基金」に寄付をしていく。



西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：地域ふれあいさかいわ夏まつり

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化が急速に進むなか地域の子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し交流を図る場が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

幼児から児童生徒、高齢者まで誰もが気軽に楽しく参加し、多くの地域住民が集う場をつくりたかった。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

開催の場所、屋台等出店業者や公演業者との交渉、開催の広報、スタッフの確保等

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

幼児や児童と一緒に保護者や高齢者の参加が多く幅広い年代の地域住民同志の交流が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

さかいわ夏祭りは、平成9年から続いているので、マンネリ化にならないよう屋台等出店業者を替えたり、催し物を変えるなどを行なっている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

さかいわ夏まつりは、既に地域に定着し毎年夏休みの最後の日曜日の開催を楽しみに待っているの
で、これからも毎年変化をもたせながら続けて行きたい。



西区 東青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：東青山ふれあい祭り

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

小学校は地域(住民)によってつくったという自負があり、地域小学生の育成には力点をおいている。子どもを地域で見守る・育てるため、世代を超えた交流・楽しみの場が必要と痛感した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

校区内の誰もが参加できること、楽しいこと、皆仲良くなれる事、協力しあえること、世代間の交流がうまくいくこと。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

楽園キッズ、PTA、コーディネーターなど子どもと直接触れ合う団体・個人を母体にして、関係団体を集合する。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小針青山公民館、青山翔龍会、NIC小針、赤十字会、のんびーり、イオンなど・・・

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

今や、地域最大のお祭りとなり、毎年皆がこのふれあいの場を楽しみにしている。子どもの成長をみれる。24年度は実に2,300人の参加を得た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

ボランティア「おやじの会」が指導して、子ども手作りのみこしづくり。24年は東日本大震災募金コーナーを設置し、募金・小物販売・NIC小針チャリティバサールを実施。赤十字キッズフォトコーナーも。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

23年度より、地域住民指導による「青山三階節」(盆踊り)を復活させた。小学校の授業に採用され、またこのお祭りにもとりいれている。このように地域に愛着がもてるような、ふれあいの輪が広がるような行事を考えていきたい。



西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：歌と落語の集い

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

日頃家に引きこもりがちな地域の方々の交流の場所が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

外に出て人に会い心身をリフレッシュする事。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

歌と落語の会を開催して、集ってもらい、笑って、歌って過ごす時間を作った。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の大勢の方々(小学生からお年寄りまで)100名以上の人が集まった。

歌ったり、体操をしたり、落語で大きな表情で笑ったり出来た。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

各自治会単位で”茶の間の集い”が開けるよう努力をしたい。

西区 黒埼南ふれあい協議会

活動名：黒埼南ふれあいオアシス事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は農村地域で以前は二世帯同居で農業を営む大家族でしたが、年々核家族化と高齢化が進み農業を志す若者達の担い手不足が進行していく中で、以前の賑わいが薄れている現状を憂慮し少しでも改善して地域の絆づくりと活性化の一助になればと企画した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

多くの方から農家の方が置かれている厳しい価格競争の中で安心・安全な農産物を消費者に届けている努力と新潟市の銘産品に指定されている黒鳥産枝豆の消費拡大を多くの方に知って頂く事を目標に枝豆の作付けから収穫までを体験して農業の面白さや奥深さを認識していただくと共に晩婚化している担い手に婚活の場を提供していく。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ご近所・お茶の間広場 地域の生い立ち連続講座 枝豆の里で作る幻の肴豆作付け体験
黒埼南わくわくフェスタ（子供達のソーメン流し） 黒鳥ふれあい農業まつり その他

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

・黒埼地区公民館・黒埼南小学校・黒鳥自治会・黒埼商工会・西区農政商工課

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

枝豆の作付け体験やサツマイモ堀体験など農家の方が日々作業している僅か一部の作業でしたが都市部の方が体験することにより収穫している地域の安心安全な農産物を理解して頂いた事や活動を通じて今まで話したこともなかった多くの老若男女の人達が互いに交流することができて地域活性が少しは深まったと感じています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

屋外作業を原則とする農産物は天候に左右され点が多々あるので日々の気象情報や二回目となる作付け体験に申込みされる方が多くいるか心配していたが終わってみれば大盛況で良かった。また、継続し今回が6年目の農業まつりは多くの方が来場して大変でしたが、黒埼南部公民館やまちづくりセンターの活用にご貢献できたと思っています。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域の活性化に貢献している活動と思っていますが、農産物の消費拡大や婚活の結果など今後の活動を継続していくには多くの課題があると思いますので、スタッフ一同は新たな知恵と工夫を施し次回に繋げて行きたいと思っています。



わくわくフェスタ (ソーメン流し)



農業まつり (サツマイモ収穫体験)



農業まつり (抽選結果待ち)



作付け体験 (種まき)



作付け体験 (枝豆収穫)

西蒲区 峰岡地区コミュニティ協議会

活動名：北国街道クリーン作戦

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

これまで、地域住民同士の交流が少なかったため、峰岡コミ協として地域住民の連帯意識を高め、一体感を醸成するためのイベントの開催が求められていました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

峰岡コミ協管内の全会員から興味をもって参加してもらえよう、皆の共通認識である地域の宝を活用した事業を実施することとしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

峰岡コミ協管内を縦走する地域の宝「北国街道」を活用したクリーン作戦を行いました。北国街道を身近に感じ、峰岡という地域への興味を深めてもらうため、各参加者からは自宅付近の北国街道ルートからそれぞれ合流しながらゴミ拾いを行ってもらいました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

北国街道クリーン作戦を行うことにより地域住民同士の交流が深まり、街道沿いの文化遺産を再発見したとともに地域の良さを知ることができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

峰岡地区全自治会（20団体）から参加していただくため、コミ協役員が説明に回りました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も北国街道を地域住民の共通テーマとして、「北国街道まち歩き」「北国街道ウォークラリー」等を開催することによりさらに住民の地域愛及び連帯意識を高めていきたいと考えています。



西蒲区 岩室地域コミュニティ協議会

活動名：矢川灯籠流し

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

平成 21 年に岩室中学校がはじめた事業を、当協議会が引き継いで実施しています。岩室地区の中学生及び保護者、地区の諸団体からの協力により、情操教育に役立てるとともに、地域の活性化が必要と考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

世代を超え、ふるさと岩室への思いを共有し、いわむろの魅力を内外にPR、岩室のみらいを地域とともに考えることで、地域の活性化につなげていくことです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

子どもたちや岩室温泉観光協会、一般住民が、ふるさと岩室の思いをつづった俳句等を書き入れた和紙、そして地域の山から伐採した杉の間伐材から作った土台を使って灯籠を作成し、岩室温泉街に沿って流れる矢川に地域の人たちと共に「灯籠」を流しました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

岩室中学校、岩室小学校、和納小学校、保育園、観光協会、一般住民

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

創造的な活動でふるさと岩室への思いを共有し、自然の大切さや環境問題にも関心をもつことができ、地域活動に参加することで、地域住民との交流や岩室温泉街の観光PRやイメージアップになり、地域の活性化につながっています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

灯籠の作成を、岩室中学校の生徒を中心に和納小・岩室小の児童、保育園児、観光協会関係者、一般住民の方等、多くの方から協力してもらったことです。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

子どもたちが岩室の未来を地域とともに考えられるような環境をつくり、また大勢の方から岩室地域を知ってもらえるよう活動を行い、岩室地域の魅力をPRできるよう展開していきたいと考えています。

